

事業番号	15 03 11	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	高校生の学び直し支援事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・局・室	高校教育課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	koko@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 5 すべての子どもの学びを保障する支援		実施期間	H26 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	高等学校等を中途退学した者が再び公立高等学校で学び直す者に対して、高等学校等就学支援金の支給期間経過後も継続して授業料に係る経済的負担の軽減を適正に行うことにより、教育の機会均等に寄与し、もって公立高等学校における修学を支援する。(平成26年4月以降の入学生が対象)													
現状(予算編成時)	高等学校等を中途退学した者が再び公立高等学校で学び直す場合、就学支援金の支給上限(全日制:36月、定時制及び通信制:48月)を超えた時点から徴収しなければならない授業料について、平成26年度から学び直し支援金を支給している。													
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 高等学校等就学支援金の支給に関する法律 高等学校等修学支援事業費補助金(学び直しへの支援)交付要綱					県民との協働による実施:実施は困難							
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)													
	高等学校等を中途退学し、再び公立高等学校で学び直す生徒で、経済的負担を軽減する必要があると認められる者に対し、その者の授業料に充ててもらったため、県が国から補助される学び直し支援金(就学支援金に相当する額)を支給する。													
	② 事業内容 (単位:千円)													
		項目	実施方法	H28実施内容	H27(当初)	H28(要求)		(予算案)						
	学び直し支援金	補助金	学び直し支援金の支給 (1)支給要件:高等学校等を中途退学している生徒で、保護者等の市町村民税所得割額が合算で304,200円(年収910万円程度)未満の世帯の者 (2)支給金額:授業料相当額(全日制:月額9,900円以内、定時制:月額2,700円以内、通信制:月額520円以内) (3)支給対象者:68名程度	551	954	954								
			合計	551	954	954								
事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況								
	前年度繰越					項目	H26末	H27末(見込)	H28		H29目標			
	当初予算	0	551	954	954				目標	成果		達成状況		
	補正予算	104	0			学び直し支援金支給対象者への支給	100%	100%	100%					
	合計(A)	104	551	954	954									
	一般財源													
	Aの財源													
	県債													
	国庫支出金	104	551	954	954									
	その他	0	0	0	0									
決算額(B)	41													
概算職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00										
概算人件費	8,258	8,258	8,258	8,258										
概算事業費(B(A)+C)	8,299	8,809	9,212	9,212										
指摘事項等への対応	(指摘事項等)			(対応)										
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善														
要求からの主な変更点	要求どおり													